

平成26年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻

平成26年2月12日 10時00分～12時00分

試験科目	指定論文 (英文)
------	-----------

(9 枚中、その /)

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

試験科目	指定論文 (英文)
------	-----------

(9 枚中、その /)

※整理番号	
-------	--

以下の英語論文を読んで設問に答えなさい。解答はすべて日本語とする。

Longitudinal Relations of Intrusive Parenting and Effortful Control to Ego-Resiliency During Early Childhood

Zoe E. Taylor, Nancy Eisenberg, and
Tracy L. Spinrad
Arizona State University

Keith F. Widaman
University of California, Davis

9枚中 その2～その5 省略

平成26年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻

平成26年2月12日 10時00分～12時00分

試験科目	指定論文 (英文)
------	-----------

(9 枚中、その 6)

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

試験科目	指定論文 (英文)
------	-----------

(9 枚中、その 6)

※整理番号	
-------	--

(出典 : Taylor, Z. E., Eisenberg, N., Spinrad, T. L., & Widaman, K. F. (2013). Longitudinal relations of intrusive parenting and effortful control to ego-resiliency during early childhood. *Child Development*, 84, 1145–1151. ただし, その一部を使用している。)

平成26年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻

平成26年2月12日 10時00分～12時00分

試験科目	指定論文 (英文)
------	-----------

(9 枚中、その 8)

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

試験科目	指定論文 (英文)
------	-----------

(9 枚中、その 8)

※整理番号	
-------	--

問2 Figure 1 の結果に基づいてどのような考察が行われているか述べなさい。

※裏面には記入しないこと

平成26年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻

平成26年2月12日 10時00分～12時00分

試験科目	指定論文 (英文)
------	-----------

(9 枚中、その 9)

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

試験科目	指定論文 (英文)
------	-----------

(9 枚中、その 9)

※整理番号	
-------	--

問3 本論文の問題点や限界として考えられることを述べなさい。

※裏面には記入しないこと

平成26年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻

平成26年2月12日 13時00分～15時00分

試験科目	指定論文（邦文）	(/ / 枚中、その /)
------	----------	-----------------

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

試験科目	指定論文（邦文）	(/ / 枚中、その /)
------	----------	-----------------

※整理番号	
-------	--

- I. 以下は、「1～2歳の子ども同士のやりとりにおける自己主張の発達の变化」（野澤祥子（2011）発達心理学研究、22（1）、22-32）のタイトルの論文の一部である。この論文を読んで、下の問いに答えなさい。

※裏面には記入しないこと

1 1 枚中 その2～その8 省略

平成26年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻

平成26年2月12日 13時00分～15時00分

試験科目	指定論文(邦文)
------	----------

(11 枚中、その 9)

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

試験科目	指定論文(邦文)
------	----------

(11 枚中、その 9)

※整理番号	
-------	--

問1 筆者は下線部①「1～2歳の仲間同士における自己主張の発達には未だ不明瞭な点も多い」とし、4つの課題をあげているが、それぞれの課題について本研究で明らかにできた点と、明らかにできなかった点を述べなさい。

※裏面には記入しないこと

平成26年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻

平成26年2月12日 13時00分～15時00分

試験科目	指定論文(邦文)
------	----------

(11枚中、その10)

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

試験科目	指定論文(邦文)
------	----------

(11枚中、その10)

※整理番号	
-------	--

(問1の続き)

※裏面には記入しないこと

平成26年度大学院博士後期課程入試問題

心理発達科学専攻

平成26年2月12日 13時00分～15時00分

試験科目	指定論文（邦文）
------	----------

（ / / 枚中、その / / ）

※欄は受験生記入不要

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※整理番号	
-------	--

試験科目	指定論文（邦文）
------	----------

（ / / 枚中、その / / ）

※整理番号	
-------	--

問2 問1で述べた4つの課題を踏まえて、発展的に行う新たな研究計画を提示しなさい。ただし研究タイトル、研究の目的と意義、方法について、それぞれ述べること。

(1) 研究タイトル

(2) 研究の目的と意義

(3) 方法

※裏面には記入しないこと